

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	0	法令に則ってはいますが、活動内容によってはスペース不足が起こるため、必要最低限の物だけをフロアに置いています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	0	法令に則ってはいますが、活動内容やご利用者様の様子によっては一時的に人手が足りなくなるケースもあります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	0	安全の配慮は出来ているものの、全てのご利用者様に合った環境が提供できていない場合もあります。視覚支援や段差等の見直しが必要と考えられます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	第三者評価は実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	継続的に療育や発達支援について心理学的な観点から学びを深めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	Vineland-II 適応行動尺度やMASを希望者の方には実施しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	0	Vineland-II 適応行動尺度といった心理検査を希望者の方には実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0	アセスメントに基づいて課題立ては行っていますが、平日と休日によって分類はしていません。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	支援計画書には具体的な活動案ではなく、向かうべき方向性のみを記載することで柔軟に活動内容を選択しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	0	送迎業務の都合により、当日に振り返りを行うことは難しい状況です。代わりに翌日に前日分の振り返りを行っています。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	0	支援記録を取っていますが、必ずしも万全とは言えない状況です。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	0	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	教育機関との連携を推進しています。学校側の受け入れ体制にもよりますが、授業訪問や教職員の方へのコンサルテーションに加えて、ゲストティーチャーとして授業に参加させていただいております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	4	該当のご利用者様は現在いらっしゃいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	主に児童発達支援事業所との間に情報共有やコンサルテーション等のやり取りがあります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	0	1	3	現在に至るまで、障害福祉サービス事業所から依頼をいただいたことはありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	感染症拡大を受けて、回数は制限されておりますが、公園等で地域の方々と交流する機会があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	障害児支援連絡会や特別支援学級・一般企業との連携の中で、広く発達支援について講演等を実施しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	送迎時でのやり取りや連絡帳の記載に加え、心理職による家庭連携・相談支援を実施しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	厳密な形でのペアレント・トレーニングではありませんが、そのエッセンスを抽出した形で希望者の方に提供しています。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	心理職による家庭連携・相談支援を実施しています。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	0	年に2回実施しています。 今年度は感染症拡大を受けて中止しました。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	公式LINEアカウントを作成し、情報発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	0	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	継続的に研修を行うことで、より適切な関わり方を学び、虐待防止に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	4	0	現状最大限されていると思いますが、もう少し広いと安心です。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	8	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	24	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	23	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	14	5	特段健常児と関わらせたいと考えていません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	2	0	活動内容について連絡帳にもう少し具体的に記入していただきたいです。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	0	0	些細なことでも相談に乗っていただき、また的確なアドバイスも伝えてもらえるため、とても感謝しております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1	0	随時行っていたいております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	15	3	今年保護者会がなかったのは仕方がないと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	6	0	こちらからの意見に対し、対応自体は迅速ですが、職員全員の共通認識となっていないケースが見受けられます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1	0	送迎時の説明の仕方が職員毎にかなりの差を感じます。とても良くしていただいていると思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	3	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1	0	実害を受けたことはありません。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	1	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	3	0	1か月のスケジュールに組み込まれているので実施しているものと思います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2	0	とても楽しみにしています。職員との関わりも良いと感じます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	1	0	

### 集計後の会議結果

令和3年3月1日

設問③ 安全の配慮は出来ているものの、全てのご利用者様に合った環境が提供できていない場合もあります。視覚支援や段差等の見直しを行っていきます。

設問⑦ 連絡帳の記載はより具体的に行うよう、対応します。また、詳細な様子について書ききることのできない部分は送迎時やモニタリング面談時に口頭でお伝えします。

設問⑪ ミーティング等の情報伝達の機会の増加を図り、全職員の共通認識での対応として定着を促進します。

設問⑫ 説明について、各職員がアセスメント→介入とエビデンスに基づいた対応ができるよう継続的な研修を行っています。今後も職員が皆、学ぶことのできる体制を作っていきます。

以上